

TPA プログラムの役立つヒント

最終時点における全ての IQVIA データの返却または破棄

IQVIA は、IQVIA 第三者アクセス限定ライセンス契約の制限および義務をベンダー様が遵守する上で、役立つと判断したアイデアを共有します。ベンダー様は、IQVIA データを不正な使用、アクセス、開示、流用または誤用から保護するために必要な全ての合理的な措置を講じる必要があります。TPA 契約の終了または満了次第、IQVIA データの使用を全て中止し、当該データを破棄するか、クライアントに返却してください。そのためのヒントを以下に示します。

IQVIA データの特定

- IQVIA データとは、オリジナルの IQVIA データを含むものとする。すなわち、市場調査データ
- また、オリジナルの IQVIA データから直接的または間接的に派生した情報も含むものとする。

プロジェクト終了時における IQVIA データの使用中止

- TPA 契約の終了または満了次第、IQVIA データの全ての使用を中止する。
- TPA 契約の終了または満了前にプロジェクトが終了した場合は、プロジェクトの終了時点で IQVIA データの使用を全て中止する。

リクエストに応じた IQVIA データの返却または破棄

- コンピュータ・システムのバックアップデータとクライアントの成果物のコピーを除き、該当する TPA 契約で指定される全ての IQVIA データを破棄またはクライアントに返却する。
- 破棄はセキュアかつ効果的な方法で行われなければならない。
- ベンダー様は、前述に基づき引き続き保持される IQVIA データ、すなわち、ベンダー様のコンピュータ・システムのバックアップに含まれている、またはクライアントの成果物のコピーを構成する IQVIA データについて、継続使用はできないことを忘れてはならない。

返却または破棄の証明

- 全ての IQVIA データが適切なクライアントに返却されたか、または破棄されたことを示す、書面による証明を TPA ポータルにおいて提示する。

第三者アクセス限定ライセンス契約をご確認ください

ご不明な点がある場合は、IQVIA 第三者アクセス限定ライセンス契約をご確認下さい。
本ヒントは、有用なガイドとなることのみを意図したものであり、本契約に基づくベンダー様の法的義務を変更するものではありません。